

## 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	大音寺山 みんなの山づくり実践事業
事業主体 (連絡先)	浅間温泉遊歩道木の絆会 0263-46-1500
事業区分	(5) 環境保全及び景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,725,883 円 (うち支援金: 1,031,000 円)

### 事業内容

1. 遊歩道及び駐車場の整備  
遊歩道に「花木を楽しむエリア」他4つのエリアを構築し、市民に親しまれる里山作りを実践。それに伴い、入山者のための駐車場(25台分)を整備。
2. 植樹会の開催  
地元住民、ロータリークラブ、留学生等を含め、植樹会を4月と11月に実施。  
延べ約180人の参加を得て、サルスベリ等計200本を植樹。
3. ネーミングの募集  
チラシを作成し、主に地元住民からネーミングを募集。



【11.8 植樹会】

### 【目標・ねらい】

- ①里山の再生(山林火災)
- ②観光客の増加
- ③健康寿命の延伸
- ④住民の絆を深める

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

1. 植樹により、火災により焼失した山が再生しつつある。また、草刈や枝打ちを行うことにより、松本市に3か所ある風致地区として相応しくなっている。
2. 景観が整備されることにより、温泉の観光客が訪れ、観光スポットになりつつある。
3. 地元福祉ひろばが、ウォーキングイベントを開催し、参加した高齢者等の健康に寄与した。
4. 作業を通して住民相互が深まり、里山に対する関心が高まった。

### ※自己評価【 B 】

#### 【理由】

山の再生と、景観整備に効果があり、観光スポットになりつつある。作業を通じ住民同士の絆が深まり、ウォーキング等健康維持の場としても利用されている。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・ハード事業については、市民や観光客がより山に親しめるよう、さらなる景観整備やサインの設置等きめ細やかな整備が必要。
- ・ソフト事業については、植樹会、ウォーキング等参加者の拡大を図るための周知活動の徹底を図り、絆の輪を広げていくことが必要。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある